

水門・樋門ゲート設計要領(案) (平成 24 年 5 月発行・第 3 刷用) 正誤表

頁	行数		誤 (現行)	正	変更年月
	上から	下から			
46		9 行目	また、水門・樋門用ゲートでラック式を用いて押下げる場合は、...	また、水門・樋門用ゲートで押下げができる開閉装置形式の場合は、...	H28.1
107	式(3.1.4-1)		$t_f \leq \frac{b_f}{16}$	$t_f \geq \frac{b_f}{16}$	H24.8
210		5~7 行目	M:ドラム係数 1 モータ 2ドラム又は 1 モータ 1ドラム場合 M=1 2 モータ 2ドラムの場合 M=1/2	M:1/(1ドラムあたりのワイヤロープ本数) 一般的に、1 モータ 2ドラム、2 モータ 2ドラムおよび 1 モータ 1ドラムで、1ドラムあたりのワイヤロープ本数が 1 本の場合 M=1 1 モータ 1ドラムで 1ドラムあたりのワイヤロープ本数が 2 本の場合 M=1/2	H30.6
227		2 行目	したがって、損失圧力の算定に使用する油圧シリンダの無負荷作動圧力は、図 4.3.4-1 から読み取るものとする。	しかしながら、油圧シリンダの無負荷作動圧力は、圧力供給方向、パッキン形状・枚数、使用圧力等により図 4.3.5-1 に示す値より大きくなることもあるため、損失圧力の算定に使用する無負荷作動圧力は、実状にあった無負荷作動圧力を検討し、設定するものとする。	H28.1
342		9 行目	スキャンプゲート	スキンプレート	H24.8
347	4 行目		$= 42907.6 \times 10^4(\text{mm}^4)$	$= 42939.0 \times 10^4(\text{mm}^4)$	H28.1
347	6 行目		$Z_t = \frac{I}{e_1} = \frac{42907.6 \times 10^4}{243.8} = 1760.0 \dots$	$Z_t = \frac{I}{e_1} = \frac{42939.0 \times 10^4}{243.8} = 1761.2 \dots$	H28.1
347	7 行目		$Z_c = \frac{I}{e_2} = \frac{42907.6 \times 10^4}{255.2} = 1681.3 \dots$	$Z_c = \frac{I}{e_2} = \frac{42939.0 \times 10^4}{255.2} = 1682.6 \dots$	H28.1
348	7 行目		$\sigma_t = \frac{40.164 \times 10^6}{1760.0 \times 10^3} = 23 \dots$	$\sigma_t = \frac{40.164 \times 10^6}{1761.2 \times 10^3} = 23 \dots$	H28.1
348	5 行目		$\sigma_c = \frac{40.164 \times 10^6}{1681.3 \times 10^3} = 24 \dots$	$\sigma_c = \frac{40.164 \times 10^6}{1682.6 \times 10^3} = 24 \dots$	H28.1
349	6 行目		$\tau = \frac{S}{A_w'} = \frac{159.962 \times 10^3}{27.4 \times 10^2} = 58 \dots$	$\tau = \frac{S}{A_w'} = \frac{159.962 \times 10^3}{27.2 \times 10^2} = 59 \dots$	H28.1
349		11 行目	$\sigma_g = \sqrt{24^2 + 3 \times 58^2}$	$\sigma_g = \sqrt{24^2 + 3 \times 59^2}$	H28.1
349		10 行目	$= 103(\text{N/mm}^2) \dots$	$= 105(\text{N/mm}^2) \dots$	H28.1
355	13 行目		最大曲げモーメント M $M = \frac{p_2 \cdot l_b}{2} (2l_1 - 2l_a - l_b) + 2S_1 \cdot l_1$ $= \frac{0.775 \times 9.81 \times 1.0}{2} \times (2 \times 2.550$ $- 2 \times 1.000 - 1.550) + 2 \times 3.581 \times 2.550$ $= 24.155(\text{kN} \cdot \text{m})$	最大曲げモーメント M $M = \frac{p_2 \cdot \alpha \cdot l_b}{2} (2l_1 - 2l_a - l_b) + 2S_1 \cdot l_1$ $= \frac{0.775 \times 9.81 \times 1.0 \times 1.550}{2} \times (2 \times 2.550$ $- 2 \times 1.000 - 1.550) + 2 \times 3.581 \times 2.550$ $= 27.396(\text{kN} \cdot \text{m})$	H30.5

頁	行数		誤 (現行)	正	変更年月
	上から	下から			
358		1行目	$\sigma_t = \frac{M}{Z_1}$ $= \frac{24.155 \times 10^6}{1716.9 \times 10^3}$ $= 15(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	$\sigma_t = \frac{M}{Z_1}$ $= \frac{27.396 \times 10^6}{1716.9 \times 10^3}$ $= 16(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	H30.5
359	2行目		$\sigma_c = \frac{M}{Z_2}$ $= \frac{24.155 \times 10^6}{2463.3 \times 10^3}$ $= 10(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 88(\text{N/mm}^2)$	$\sigma_c = \frac{M}{Z_2}$ $= \frac{27.396 \times 10^6}{2463.3 \times 10^3}$ $= 11(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	H30.5
408	9行目		M:1 モータ1ドラムの場合は1/2, 1モータ2ドラムの場合は1	M:1 モータ2ドラムの場合は1	H30.6
415		1行目	M:1 モータ1ドラムの場合は1/2, 1モータ2ドラムの場合は1	M:1 モータ1ドラムの場合は1/2	H30.6
479		1~3行目	合成応力度 $\tau = \tau_x + \tau_y$ $= 42 + 7 = 49(\text{N/mm}^2) \dots$	合成応力度 $\tau = \sqrt{\tau_x^2 + \tau_y^2}$ $= \sqrt{42^2 + 7^2} = 43(\text{N/mm}^2) \dots$	H29.6